

# 風早サブセンターゾーン

河野水軍のふるさと。高縄寺や善応寺、鹿島など河野家ゆかりの史跡や勇壮な祭りからは往時がしのべれます。ブナの原生林が広がる高縄山は、瀬戸内海が一望できる自然散策ゾーンとして、海辺はリゾートとスポーツのゾーンとして人気です。

(注) 開館日時は、イベント開催や祝日等により変更される場合がありますので、各施設までお問い合わせください。なお、料金につきましては同様にお問い合わせください。



かしま 鹿島 地図 P27A2

## 沖合に浮かぶ小島

瀬戸内海国立公園に指定されている周囲1.5kmの小島で、炊事棟や水洗トイレが整備されたキャンプ場や海水浴が楽しめるビーチがある。また鹿園では島名の由来となった鹿も見ることができる。「恋人の聖地サテライト」にも認定されており、瀬戸内海の島々が一望できる山頂の展望台には「幸せの鐘」が設置されている。

DATA ①松山市北条辻1596 ②089-992-1375(鹿島公園渡船待合所) ③JR伊予北条駅から徒歩約10分、鹿島公園渡船待合所から市営渡船(有料)で3分 ④渡船駐車場有料



伊予の二見

## 街角のお宝

### 鹿島の権練り

河野水軍出陣の際の戦勝祈願や凱旋の時の祝勝奉賛が神事となったといわれる。船首では稚児が紅白の袴、船尾では青年が剣状の権を持ち舞い踊る。所作掛け声、船のしりぞえ、お囃子などすべて古式にのっとりて伝承行事。鹿島神社の春まつりや秋の大祭で奉納される。①松山市北条辻1603 ②089-992-1089(鹿島神社)

地図 P27A2

### 大注連縄の張り替え

おしめなわのほりかえ 鹿島の沖合にある玉理寒戸島の間には、大注連縄が張られており「伊予の二見」の異名を持つ。毎年5月4日に願い文を納め、大注連縄の張り替えが行われており、北条鹿島まつりの行事となつている。①089-994-8658 ②松山市観光・国際交流課

地図 P27A3

### 子規の句碑(栗井坂大師堂)

しきのくひ(あわいざかだいどう) 「涼しさや馬も海向く栗井坂(坂)」 栗井坂大師堂には子規の俳句を刻んだ句碑が2基ある。このあたりは昔から景色がよく交通の難所で旅人は馬の背に荷物を積んで往來した。①松山市小川 ②JR光洋台駅から徒歩8分

地図 P27A5

### 子規・漱石生誕百年記念碑

しきょうせきせいたんねんきねんひ 二人の生誕百年を記念して、栗井坂大師堂に建てられた。志ほひがた磯の国へつづきけり子規、「釣鐘のうなる許に野分哉漱石」と刻まれているがこれは正宗寺にある二人の直筆をそのまま拡大したもの。①松山市小川 ②JR光洋台駅から徒歩8分

地図 P27A5

### 一茶の句碑(最明寺)

いっさのくひ(さいめいじ) おほろほろ 「龍〜ふめば水也まよひ道」 寛政7年、茶は師匠である竹阿の友人・茶來が住職を務める西明寺(現在は最明寺)を訪れた。しかし茶來は既に他界しており、途方に暮れた茶は「龍〜ふめば水也まよひ道」と詠んだ。①松山市上難波波甲903 ②089-999-9210 ③JR伊予北条駅から車で5分

地図 P27B2

### 神輿おとし(國津比古命神社)

かみこ(くにづひこのみや) 「風早の火事ひのこと(祭り)とよはれる秋まつり。神輿を石段の上から何度も投げ落とし、中から飛び出したおしよね(分霊)を氏子たちが奪い合う。神輿は作物などの再生の象徴として毎年新調される。①松山市八反地甲185 ②089-992-1202 ③JR伊予北条駅からバスで10分、全比羅橋下車

地図 P27B3



『城の上の島』のまち松山 フィールドミュージアム 風早 サブセンターゾーン

## 北条ふるさと館

地図 P27A3

### 風早地区の歴史や芸術に触れる場

文化の森公園内にある。風早で発掘された土器や石器・鉄器などを公開、また中世の豪族・河野氏の台頭から盛衰を分かりやすく解説する。鹿島の権練り船、地元出身画家・安藤義茂の独特な技法の刀画や石井南放の水墨画も展示。市民の文化活動や生涯学習の拠点として、会議室や研修室も備える。

DATA ①松山市河野別府995 ②089-993-3266

③JR柳原駅から徒歩13分、松山市駅から伊予鉄バス北条線西ノ下車徒歩12分 ④9~22時(展示室は~17時) ⑤月曜、祝日の翌日、12月29日から翌年1月3日まで ⑥あり

たかなわじ

## 高縄寺

地図 P27C4

### 杉の巨木やブナの自然林に包まれ、静寂の中にある河野氏の祈願寺

忽那諸島や齋灘(いつきなだ)を遠くに望む標高986mの高縄山の山頂付近にある。中世の豪族・河野氏が戦勝祈願をしたところでもある。子規の母方の祖父で、幼い子規に漢文の手ほどきをした松山屈指の漢学者・大原観山の句碑が立つ。

DATA ①松山市立岩米之野459 ②089-943-9242 ③JR柳原駅から車で5分 ④あり



ぜんのかむち 河野氏の氏寺、祥祥の地 建武2年(1335)河野通盛が京都の東福寺を模して居館を改築し善応寺と称したことにはじまる。豊臣秀吉の四国征伐の折に焼失したがのちに再建された。寺宝は、南北朝から室町時代までの寺の歴史を記した「善応寺文書」という県指定文化財の古文書や仏像など多数ある。

地図 P27B4

かまだいしどう

## 鎌大師堂

地図 P27B2

### 修行大師像のある札所

弘法大師がこの地にはやる病気の平癒を祈願して、草刈鎌で彫った仏像が安置されたと伝えられる。境内には芭蕉塚や十八人塚などがある。

DATA ①松山市下難波甲1063 ②089-993-1769

③JR伊予北条駅から徒歩30分 ④あり



## エヒメアヤメ

地図 P27B2

伊予の名所・名物を詠み込んだ民謡、伊予節に「こかきつばた」と唄われるのが「エヒメアヤメ」で、植物学者の牧野富太郎氏が命名した。4月上旬に腰折山の中腹で可憐な花を咲かせる。大正14年に自生南限地帯として国指定天然記念物に指定されたが、昭和43年に宮崎県えびの高原でも自生が確認され、自生南限地帯は、2ヶ所にわたるとされている。

DATA ①松山市下難波 ②JR伊予北条駅から徒歩45分



DATA ①松山市柳原 ②JR柳原駅から徒歩7分

## 虚子の胸像と句碑

地図 P27A3

高浜虚子が幼い頃を過ごした西ノ下に、虚子の胸像と句碑が立つ。句碑には「この松の下にたすめは露のわれ」とある。敷地の片隅には道の辺に阿波のへんろの墓あはれ」と虚子が詠んだ、小さな阿波へんろの墓が並ぶ。

